

【様式 1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	石川県
取組市町村名 取組団体・企業名	小松市
取組の名称	「食育の日」の啓発
実施時期	令和7年6月16日～6月20日
取組内容に該当する 食育ピクトグラム (複数選択可)	☐ 1 みんなで楽しく食べよう ☐ 2 朝ごはんを食べよう ☒ 3 バランスよく食べよう ☒ 4 太りすぎないやせすぎない ☐ 5 よくかんで食べよう ☐ 6 手を洗おう ☐ 7 災害にそなえよう ☐ 8 食べ残しをなくそう ☐ 9 畜産を応援しよう ☐ 10 食・農の体験をしよう ☐ 11 和食文化を伝えよう ☒ 12 食育を推進しよう
取組内容	①食に関する知識と食を選択する力の取得、及び健康に関する知識を深められるよう、市役所エントランスで展示を行いました。 (内容) ・すこやかこまつ21に掲げる栄養・食育に関する行動目標の紹介をしました。 ・小松市の健康課題について、高血圧に着目し、病態についてや減塩の取り組み方について紹介しました。 ・減塩と骨の健康について、骨コツeco サササイズの紹介と併せて展示しました。 ・いしかわヘルシーアンドデリシャスメニューのレシピを設置しました。 ・食生活改善推進員による、来庁者へ減塩について呼びかけを行いました。 (16日のみ実施) ②市立図書館において、食に関する本と減塩食品を設置し、食育を啓発しました。

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	石川県
取組市町村名 取組団体・企業名	小松市立第一小学校
取組の名称	地場産物ウィークの実施 地場産物に関する指導、掲示
実施時期	6月16日(月)～6月20日(金)
取組内容に該当する 食育ピクトグラム (複数選択可)	☒ 1 みんなで楽しく食べよう ☐ 2 朝ごはんを食べよう ☐ 3 バランスよく食べよう ☐ 4 太りすぎないやせすぎない ☐ 5 よくかんで食べよう ☐ 6 手を洗おう ☐ 7 災害にそなえよう ☒ 8 食べ残しをなくそう ☒ 9 産物を認識しよう ☐ 10 食・農の体験をしよう ☐ 11 食文化を伝えよう ☒ 12 食育を推進しよう
取組内容	小松市の給食は市内統一献立です。地場産物ウィークでは、普段給食に使われている野菜等が小松市内や石川県内でとれたものであることを知り、地場産物を食べることに興味をもつことを目的に、地場産物を多く取り入れた給食を実施しました。給食時には全校児童679名を対象に、栄養教諭がその日の地場産物について書いたボードを持ち、各教室で地場産物や栄養についての指導を行いました。それに合わせて、地場産物についての掲示も行いました。「今日のトマトは小松のだね」「この野菜はどこの？」と話す児童が増え、地場産物に興味を持つ機会となりました。  

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	石川県
取組市町村名 取組団体・企業名	小松市立今江小学校
取組の名称	「クラス対抗完食ビンゴ」
実施時期	6月16日～6月20日
取組内容に該当する 食育ピクトグラム (複数選択可)	☐ 1 みんなで楽しく食べよう ☐ 2 朝ごはんを食べよう ☐ 3 バランスよく食べよう ☐ 4 太りすぎないやせすぎない ☐ 5 よくかんで食べよう ☐ 6 手を洗おう ☐ 7 災害にそなえよう ☒ 8 食べ残しをなくそう ☐ 9 産物を応援しよう ☐ 10 食・農の体験をしよう ☐ 11 和食文化を伝えよう ☐ 12 食育を推進しよう
取組内容	目的 毎日の残食が多い現状から、作ってくれた人や農家さんなどに感謝の気持ちをもって、残さずたべてほしいという思いから、給食委員会の子どもたちが企画しました。低学年の子どもたちも楽しんで企画に参加できるようビンゴ形式にしました。 対象 1～6年生 全児童 内容 各クラスにビンゴ用紙を配布します。ビンゴのマスには、1週間分の給食のメニュー名（ごはん、みそ汁、からあげ等）が入っており、完食できたものに○をつけることができます。どれだけたくさんの○をつけることができるか、どれだけビンゴができるか、クラス対抗で取り組みました。 低学年・中学年・高学年でそれぞれ○が多かったクラスには賞状をプレゼントしました。

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	石川県
取組市町村名 取組団体・企業名	小松市立芦城中学校
取組の名称	中学生学校給食献立コンクール
実施時期	6月9日～13日
取組内容に該当する 食育ピクトグラム (複数選択可)	☐ 1 みんなで楽しく食べよう ☐ 2 朝ごはんを食べよう ☒ 3 バランスよく食べよう ☐ 4 太りすぎないやせすぎない ☐ 5 よくかんで食べよう ☐ 6 手を洗おう ☐ 7 災害にそなえよう ☐ 8 食べ残しをなくそう ☒ 9 産地を認識しよう ☐ 10 食・農の体験をしよう ☐ 11 和食文化を伝えよう ☒ 12 食育を推進しよう
取組内容	2年生家庭科の授業で、地場産物を使って給食の献立を考えました。目的は、地場産物について知り、食について興味関心を深め、栄養のバランスを考えた献立づくりを通して、望ましい食習慣の形成を図ることです。2年生のクラスごとに実施し、127名の生徒が参加しました。 はじめに、献立の立て方や献立を立てる時のポイントを説明し、一人一つの給食献立を作成しました。栄養バランス、地場産物の使い方が良いもの、献立の良さを上手くアピールできているものを第39回中学生学校給食献立コンクールに応募します。

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	石川県
取組市町村名 取組団体・企業名	小松市立中海中学校
取組の名称	給食員さんへのメッセージ
実施時期	6月
取組内容に該当する 食育ピクトグラム (複数選択可)	☒ 1 みんなで楽しく食べよう ☐ 2 朝ごはんを食べよう ☐ 3 バランスよく食べよう ☐ 4 太りすぎないやせすぎない ☐ 5 よくかんで食べよう ☐ 6 手を洗おう ☐ 7 災害にそなえよう ☒ 8 食べ残しをなくそう ☐ 9 産地を応援しよう ☐ 10 食・農の体験をしよう ☐ 11 和食文化を伝えよう ☒ 12 食育を推進しよう
取組内容	前期体育委員会は運動や食事を通して学校生活を楽しく過ごすことを目標として活動しています。6月には委員会活動として「日々の給食に感謝し、残さず食べよう」と呼びかけ、全校生徒から給食員さんへのメッセージカード作成を行いました。メッセージには「好きな給食のメニュー・給食員さんへの感謝の気持ち」を書いてお渡ししました。 

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	石川県
取組市町村名 取組団体・企業名	小松市 せんだいこども園
取組の名称	食育おはなし会
実施時期	6月9日(月) 年中児7名、年長児4名
取組内容に該当する 食育ピクトグラム (複数選択可)	☒ 1 みんなで楽しく食べよう ☐ 2 朝ごはんを食べよう ☒ 3 バランスよく食べよう ☒ 4 太りすぎないやせすぎない ☒ 5 よくかんで食べよう ☐ 6 手を洗おう ☐ 7 災害にそなえよう ☒ 8 食べ残しをなくそう ☐ 9 産地を応援しよう ☐ 10 食・農の体験しよう ☐ 11 和食文化を伝えよう ☒ 12 食育を推進しよう
取組内容	【目的】よく噛むことで、体にどんな良いことがあるのかを知り、意識しながらおいしく食べて欲しい。 ・この日の給食は、よく噛んで食べるために、かみかみメニューにしました。 ・(岩石揚げ、かみかみサラダ、豚汁(ごぼう入り))にしました。 ・昼食後、年中、年長児を対象に「ひみこのはがいいぜ」の頭文字から始まるパネルを使い、よく噛むことで体にどんな良いことがあるのか、また噛まないとい何が悪いのかを伝えました。 ・最後に、①食べ物を口に入れたら一度に何回噛むのか、②どんな噛み方がかっこいいのかをクイズ形式で聞きました。 ・これからは今日聞いたお話を思い出しながら、意識してよく噛んで食べることを約束しました。 【子どもの様子】 ・ひみこのはがいいぜのロゴに因み、パネルを用いてお話をすると、見て分かりやすいのか、興味を持って聞いていました。 ・給食担当者からこれからどうやって食べたら良い？との問いかけに、いっぱい噛んだらおいしくなるし、体に良いからよく噛むと意欲的な様子が見られました。 【評価・反省】 ・なぜ噛まないといけないのか？が分かり、よく噛めば、食べた物が小さくなり、胃の負担も減って、頭もよく働く等、たくさん良いことがあるということも知れて良かったです。 ・今後もこの意識を忘れず、よく噛み、味の変化を楽しみながら食べてもらいたいです。 ・給食担当者も定期的に見に行き、声掛けしていきたいです。



① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	石川県
取組市町村名 取組団体・企業名	小松市 牧こども園
取組の名称	年長児食育活動の実施
実施時期	令和7年 6月
取組内容に該当する 食育ピクトグラム (複数選択可)	☐ 1 みんなで楽しく食べよう ☐ 2 朝ごはんを食べよう ☐ 3 バランスよく食べよう ☐ 4 太りすぎないやせすぎない ☒ 5 よくかんで食べよう ☐ 6 手を洗おう ☐ 7 炭酸にそなえよう ☐ 8 食べ残しをなくそう ☐ 9 産地を応援しよう ☐ 10 食・農の体験をしよう ☐ 11 和食文化を広げよう ☐ 12 食育を推進しよう
取組内容	対象者 5歳児 22名 テーマ 歯の大切さを知ろう！ 咀嚼の必要性を学ぶ ①看護師の先生に歯の大切さについて聞く 絵本：はははのはなしを読み、絵本の内容からクイズをする ②歯磨きの大切さを知る 虫歯の写真を見せ、歯磨きをしないと大事な歯が無くなってしまう事を知る。 ③よく噛んで食べることの効用について話す (咀嚼の効用を写真やイラストを使い分かりやすく伝える) ・歯茎を強くし、歯並びを良くします ・唾液の分泌を促し、口の中をきれいにします ・消化を良くします ・よく噛むことにより食品の味を引き出し美味しく食べられます ・頭の働きをよくします 目安として30回噛むことを伝える。 ④噛む動きを確かめる 噛む動きをして、顎が動いていることを感じる。 ⑤まとめ 噛んで食べるといいことがいっぱいあるから、よく噛むことを伝え、はみがきをするを約束する。

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	石川県
取組市町村名 取組団体・企業名	小松市 社会福祉法人 国府福祉会 認定こども園 舟見ヶ丘保幼園
取組の名称	バランスよく食べよう
実施時期	令和7年 5月～6月
取組内容に該当する 食育ピクトグラム (複数選択可)	☐ 1 みんなで楽しく食べよう ☐ 2 朝ごはんを食べよう ☐ 3 バランスよく食べよう ☐ 4 太りすぎないやせすぎない ☐ 5 よくかんで食べよう ☐ 6 手を洗おう ☐ 7 災害にそなえよう ☐ 8 食べ残しをなくそう ☐ 9 産物を応援しよう ☐ 10 草・木の採集をしよう ☒ 11 和食文化を伝えよう ☒ 12 食育を推進しよう
取組内容	ねらい：食習慣、食事のマナーについて知る。 家庭にもバランスよく食べる事の大切さを伝える。 対象：3～5歳児 101名 食事時間、お部屋に食事の様子を見に行くと一品ずつ食べている園児が多く見られることから、バランスよく食べられることをねがい、この食育に取り組みました。 イラストパネルを使って、ばっかり食べや三角食べの大切さを伝えました。 そして玄関に設置してあるサンプルケースや食事だよりなどで家庭にもバランスよく食べる事の大切さを伝えました。 食事の様子を見に行くと、「先生！ちょっと食べ方見とって！」 「上手やろ！」と言ってほほ笑む子どもたち。 これからも保育者、保護者と一緒にこの取り組みを続けて行きたいと思っています。

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	石川県
取組市町村名 取組団体・企業名	小松市 幼保連携型認定こども園 大和こども園
取組の名称	梅シロップ作り
実施時期	令和7年6月～現在に至る
取組内容に該当する 食育ピクトグラム (複数選択可)	☐ 1 みんなで楽しく食べよう ☐ 2 朝ごはんを食べよう ☐ 3 バランスよく食べよう ☐ 4 太りすぎないやせすぎない ☐ 5 よくかんで食べよう ☐ 6 手を洗おう ☐ 7 災害にそなえよう ☐ 8 食べ残しをなくそう ☐ 9 産地を応援しよう ☒ 10 食・農の体験をしよう ☐ 11 和食文化を伝えよう ☒ 12 食育を推進しよう
取組内容	【目的】梅シロップ作りを通して、友達と一緒に作業する喜びを味わう。梅シロップの作り方を知り、体験したり完成を楽しみに待つことで、食材や食事を作る人への感謝の気持ちを持つ。 【対象者】年長児 32 名 【実施内容】梅のヘタ取りを行う。梅と氷砂糖を交互に容器に詰める。梅と氷砂糖を瓶に詰める。毎日瓶をゆすってシロップが出来上がるまでの梅の変化を観察する。 まずは、つまようじを使って梅のヘタ取りをしました。細かい作業ですが、「簡単に取れた！」「きれいに取れた」などつまようじを器用に使ってとても上手にヘタを取ることが出来ました。 梅の実を手に取り「いいにおいする～」梅の匂いや、色の観察をしました。ヘタを取ったら梅と氷砂糖を交互に瓶に入れていきます。毎日瓶をゆすって全部溶けたらシロップの出来上がりです。子ども達は真剣に取り組み、楽しみながら梅シロップ作りを体験することが出来ました。これからも色々な食材に出会い、発見を楽しんだり考えたりできるような環境づくりをしていきたいです。



① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	石川県
取組市町村名 取組団体・企業名	小松市 わかばにしかるみこども園
取組の名称	梅干し作り
実施時期	6月
取組内容に該当する 食育ピクトグラム (複数選択可)	☒ 1 みんなで楽しく食べよう ☐ 2 朝ごはんを食べよう ☐ 3 バランスよく食べよう ☐ 4 太りすぎないやせすぎない ☐ 5 よくかんで食べよう ☐ 6 手を洗おう ☐ 7 災害にそなえよう ☐ 8 食べ残しをなくそう ☐ 9 産地を応援しよう ☒ 10 食・農の体験をしよう ☒ 11 和食文化を伝えよう ☒ 12 食育を推進しよう
取組内容	○梅干し作り（6月開始～） 対象者：3・4・5歳児 45名 日本の伝統食『梅干し』への関心や暑い夏を乗り切る食品を一から携わることにより食を通して元気な体作りへの大切さを知ってもらうことを目的としました。 梅干し作りの前日に梅についての話をしました。実際に梅のにおいをかいで梅干し作りへの興味や意欲を高めます。 「いいにおい!」「もものにおいする!」と興味を持ち始めていました。梅のへた取りを行いました。つまようじを使ってとても真剣に集中している姿が見られました。   